

令和7年度第1回固定資産評価審査委員会

日 時 令和7年7月10日（木）午後1時50～
会 場 401会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（1）委員長の選出について

（2）委員長職務代理の指定について

（3）その他

4 閉 会

$$\frac{1 \text{ m}^2 \text{あたりの単価}}{(\text{路線価} \times \text{補正率})} \times \frac{\text{地積}}{\text{※法務局の登記に基づく地積}} = \text{評価額}$$

路線価の選定



この場合、路線Aが正面路線

補正とは

- ・ 画地条件

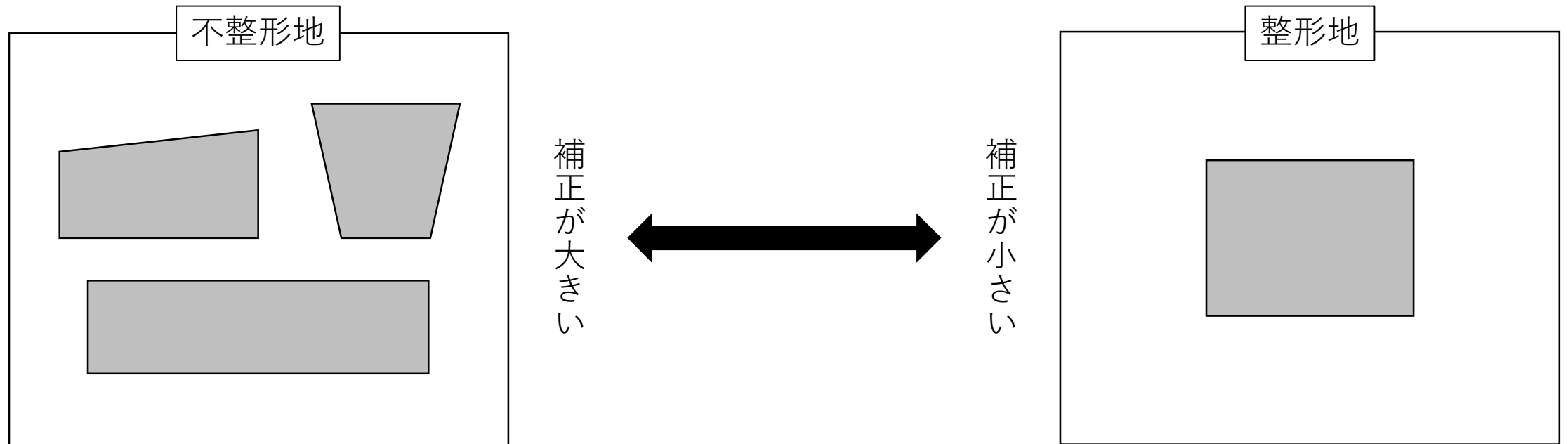
- ・ 都市計画道路予定地
- ・ 土砂災害特別警戒区域
- ・ がけ地
- ・ 高压線

割合や程度で補正率が決定

など

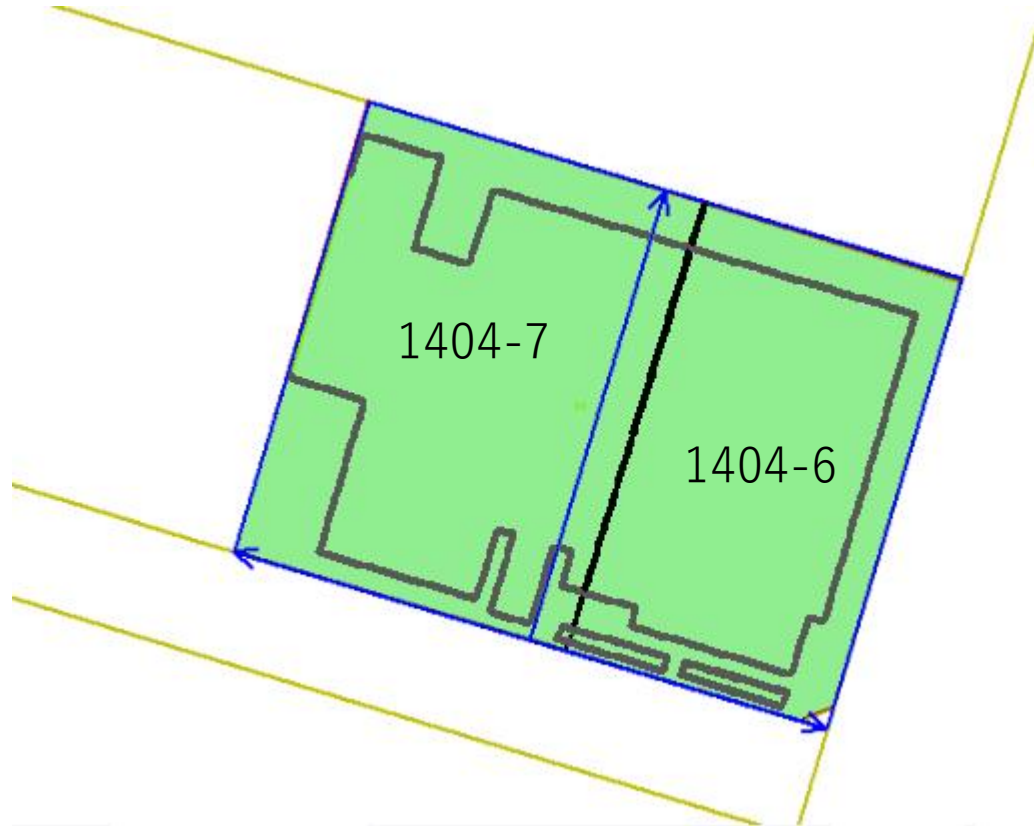
画地条件とは？

土地の形状による補正



画地の組み方

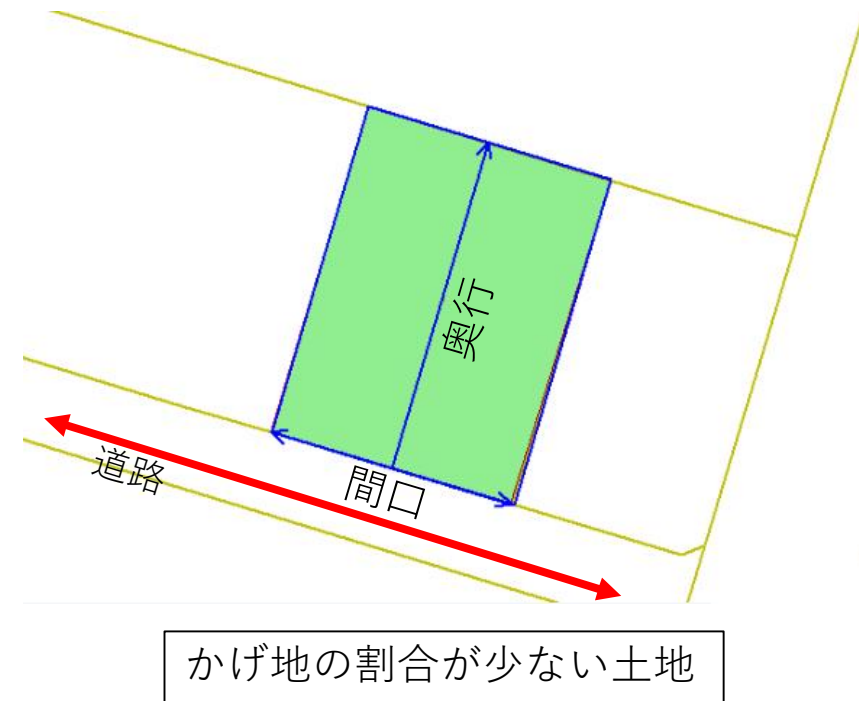
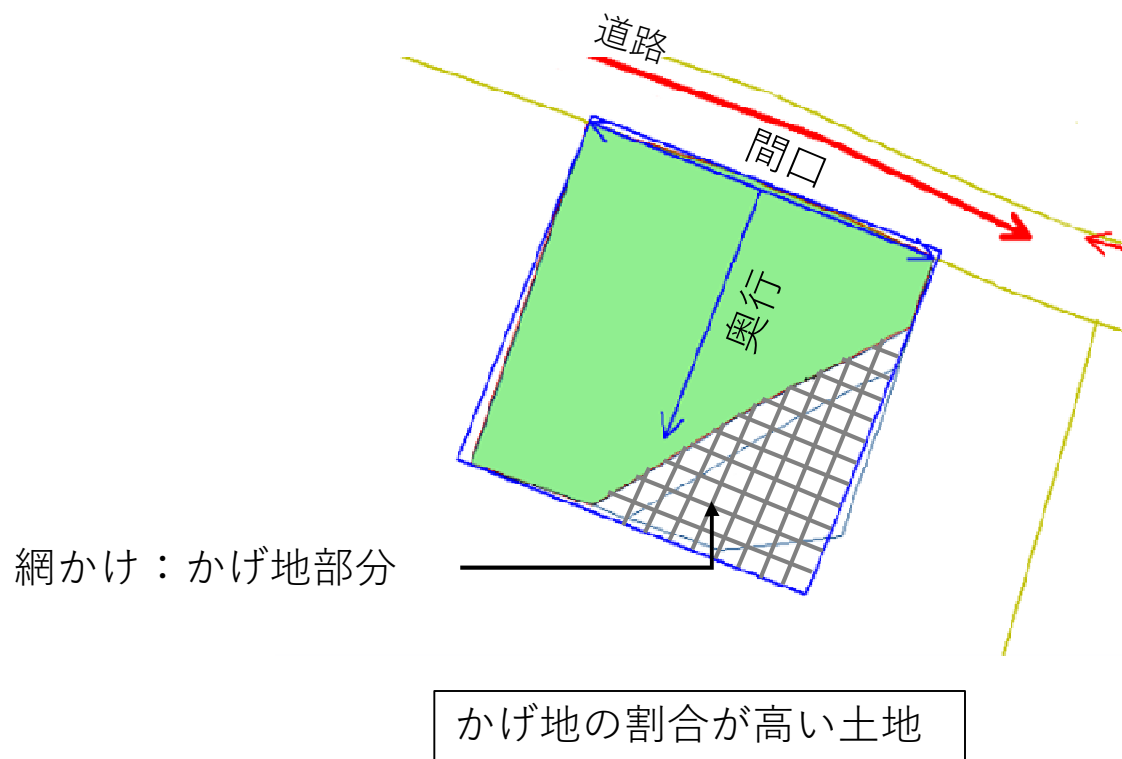
一体として利用していることが認められる場合、複数の土地を1つの土地の形として評価することができる



2筆1画地

計測方法

路線に接している面を間口とし奥行を想定した際に、整形地からどれほど差があるかを計算する

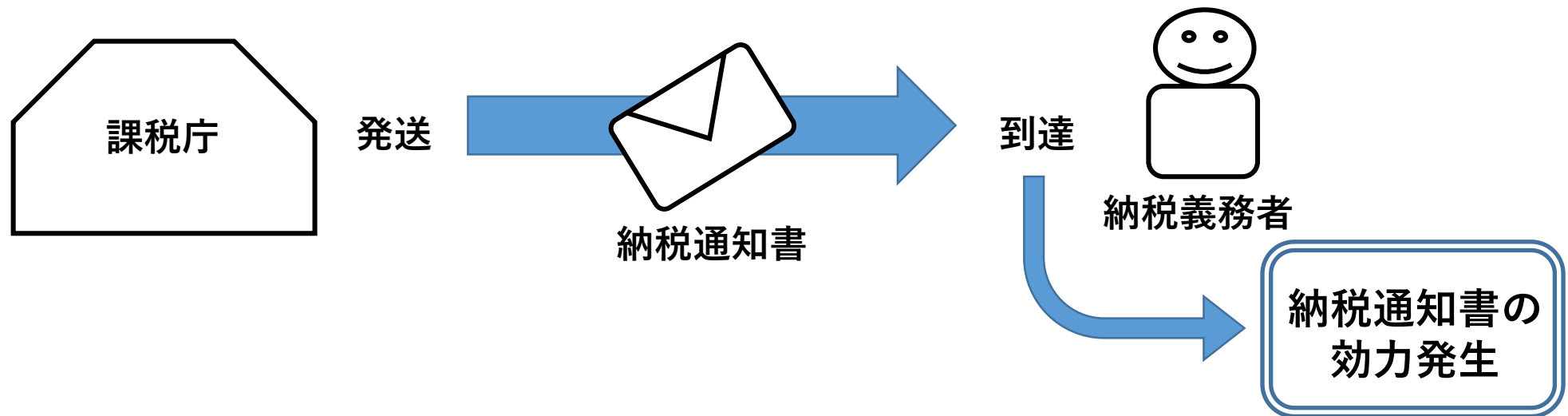


共有員への納税通知書の発送について

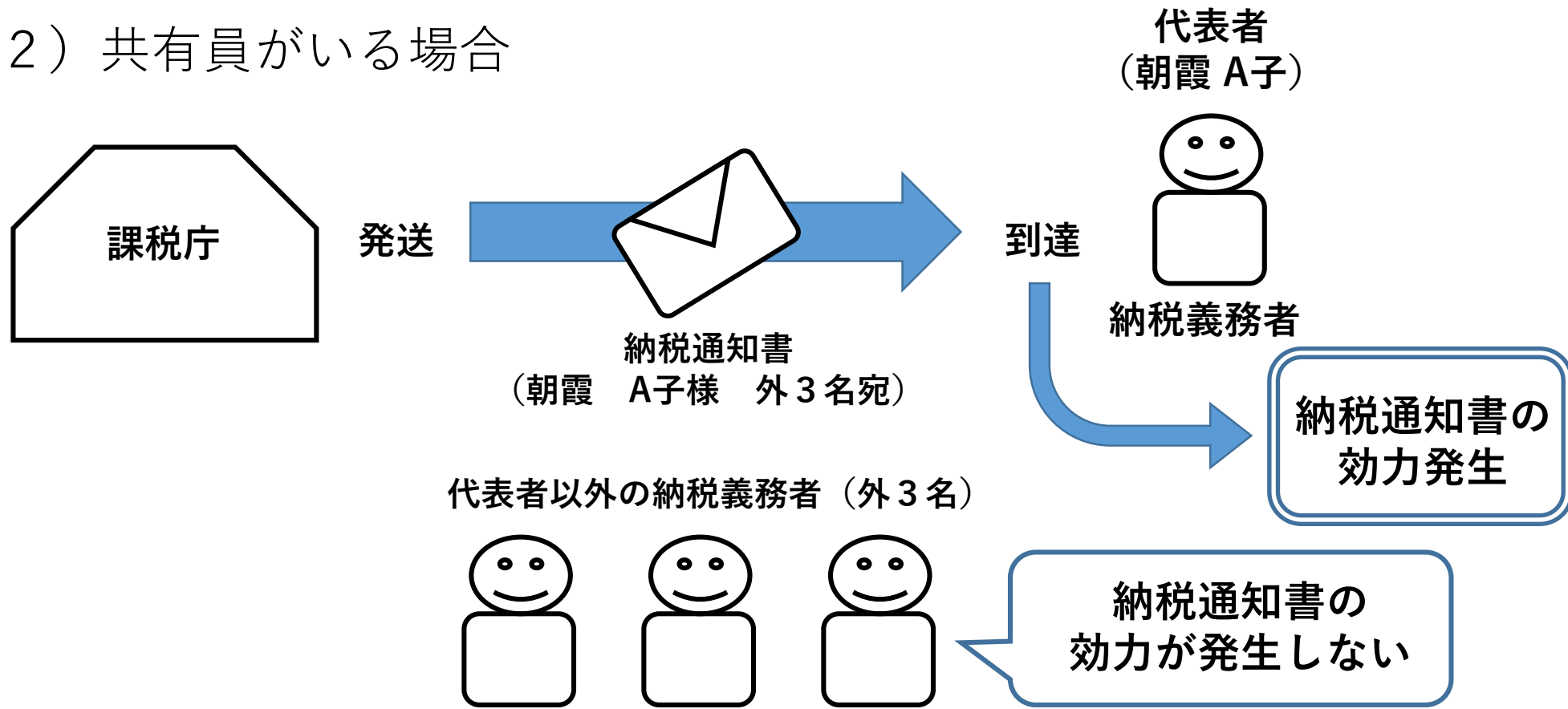
納税通知書の効力

- ①租税債権確定の通知（税額の通知）
- ②履行の請求（納期限の決定）

（１）基本



(2) 共有員がいる場合



①が成立していない以上、②・③も実施することができない